

+ 日赤社資募金にご協力ありがとうございました。

▼募金額 (H28年9月末現在)

4,212,030円

日赤香南市地区では、毎年5月に「赤十字社社員増強月間」として、市民の皆さまに社資募金へのご協力をいただいておりますが、今年度も皆さまの温かいご支援により、目標額を上回る金額の社資が集まりました。この社資は、災害救助活動・献血事業・災害ボランティア活動や国際活動に役立てられています。皆さまの温かいご協力に厚くお礼申し上げます。

問い合わせ/市福祉事務所



美容・美容・クリーニングはスマーキングのお店へ!

公益財団法人高知県生活衛生営業指導センターでは、11月1日から11月30日までを生活衛生関係営業に関する「標準営業約款普及登録促進月間」と定め、標準営業約款制度の普及強化を行っています。

高知県では、生活衛生関係営業のうち理容業・美容業およびクリーニング業について、厚生労働省の認可を得て「サービスの提供」「店舗の衛生・管理」および「事故による損害賠償」に関する重要事項を約款として定めています。

標準営業約款登録店舗にはスマーキングの表示をすることで、利用者に安心・安全・清潔を提供していることをお知らせするとともに、この3業種の営業者にはこの登録を行うよう呼びかけています。

■問い合わせ
公益財団法人高知県生活衛生営業指導センター
☎088-855-5100

一人でも雇ったら、入ろう。労働保険。

労働者(パート、アルバイトを含む)を1人でも雇用している場合は、事業主は労働保険に加入する必要があります。ご相談は、お気軽にハローワークへ。

■問い合わせ
ハローワーク香美
☎53-4171

鳥インフルエンザの発生を防ぎましょう!

家きんを飼育している皆さん、鳥インフルエンザの発生予防には、次のような対策をとりましょう。

- ① 飼育施設を清潔に保ち、その周囲には消石灰を散布しましょう。
- ② 飼育施設には、野鳥や野生動物が侵入しないように金網やネット(2cm角目以下が目安)をかけましょう。
- ③ 飼育施設に入るときは、専用の服や、履き物を身に着けましょう。
- ④ 飼育場所の出入り口、踏み込み消毒槽やアルコールスプレー等を備えて、足元や手指の消毒をしっかりと行いましょう(市販のもので十分効果があります)。

飼育している家きんが連続して死亡するなどの異常が見られた場合は、すぐに家畜保健衛生所か獣医師に連絡ください。

■問い合わせ
中央家畜保健衛生所香長支所
☎52-3069

■夜間・休日の問い合わせ
高知県庁(代表)
☎088-823-1111

ニホンウナギの保護について

県内の内水面や海面では、資源の減少が心配されているニホンウナギを保護するため、10月から翌年3月までの間、高知県内水面漁場管理委員会指示および高知海区漁業調整委員会指示により、ニホンウナギの採取が禁止されています。ニホンウナギの資源回復に向け、ご理解・ご協力をお願いします。

■問い合わせ
県漁業管理課
☎088-821-4608

行きたいとやる心にしや断機を
11月1日(火)〜10日(木)の10日間「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。
踏切で警報機が鳴っているのに、無理やり進入すると重大な事故の原因となり、死傷者が出たり、莫大な損害賠償を支払わなければならない。警報機が鳴ったら必ずストップしましょう。

■問い合わせ
四国運輸局鉄道部
☎087-825-1180

早めのライト点灯による事故防止!

■運転者の皆さんへ 夜の運転は歩行者や自転車を発見しづらく、大変危険です。早めのライト点灯を心掛けましょう。

▼人も車も少ないと、ついスピードが出やすくなりがちです。油断せず、速度は控えめに。

▼視力も昼間に比べると低下します。昼間以上に安全確認を十分にしましょう。

▼先行車や対向車がない時は、ハイビーム(遠目)で走行を。

■歩行者・自転車の皆さんへ 朝夕の薄暗い時間帯や夜間に交通事故に遭い、犠牲となる人が多くなっています。暗い時間帯は、車の運転者からは歩行者や自転車が見えづらく、大変危険です。

▼明るい色の服装と反射材を着用し、自転車は早めに確実にライト点灯をしましょう。

▼道路横断は、信号機が横断歩道のある、明るい場所を。

▼南国警察署 香南警察庁舎 高齢者アドバイザー・岡崎由美 ☎55-0110



知っていますか? DV (ドメスティックバイオレンス)

これまで、配偶者や恋人などパートナーからの暴力は、「プライベートな問題」、「仕方がない」ということで見過ごされることが多かったのですが、「DV」という言葉で広く社会の問題として取りあげられるようになりました。

「DV」は配偶者や恋人など親密な関係にある人、またはあった人から受ける暴力(身体的、精神的、経済的、性的・社会的隔離)のことで、犯罪にもつながる重大な人権侵害です。

◆パートナーとの関係でこんな

ことありませんか?

- パートナーの機嫌がいつも気になる
- 自分のやりたいことがあっても、パートナーの機嫌次第でできないことがある
- パートナーの言うことが理不尽だと感じて、黙って我慢してしまうことがある
- 生活費の範囲内でも、自分のために自由にお金を使うことにためらいがある
- パートナーの機嫌が悪いと自分に非があると思ってしまうことが多い

▼高知県女性相談支援センター
☎088-833-0783

▼高知県警察本部 生活安全企画課
☎088-823-9110

▼南国警察署
☎088-863-0110



市のうごき (H28.9.30現在) ()は昨年同月対比

■人口/33,826人	■9月の火災・救急出動件数
■世帯/14,652戸	■火災 2件(1件増)
(男/16,328人 女/17,498人)	■救急 124件(6件増)
■出生/19人	■死亡/37人
■転入/91人	■転出/78人
■対前月人口比/5人減	

この星空を見上げたのは、いつですか?

星空の思い出っていつ?

高3の夏休み、空戸の海にそそぎ込むような天の川に感動したのが、私の一番古い思い出である。職場研修で行った、大洲市での満天の星。星座なんてどこにあるのかわからないほど、空一面の星



だった。40年も前になってしまったけれど、今でももう一度見たいと思う。一緒に行った同期の友達に覚えていたのかな、今度聞いてみよう。

華のOL時代の冬、出掛ける時は東の空に昇ったばかりのオリオン座。足音を消して帰る頃、真上に動いたオリオン座に「たいま」と恋する乙女心でつぶやいた。子どもたちと行ったキャンプ

星に願いを

で見た天の川は、谷から見あげたので空がせまく、少し残念。星空教室では初めて土星の輪を見た。望遠鏡で見る丸い星より、夜空にキラキラと輝いているのを見る方が好きだ、と思った。なかなか見るのをやめることのできなかつた、流星群。寒い

だの、首が痛いだの言いながら、結構夜更かしをしたなあ。このことは、子どもたちの思い出に残っている自信がある。

そのあと、子どもたちはそれぞれの思い出が増えているのだろうか、県外に住む子どもに「きれいな星が出ているよ」と送ったメールは、心まで届いただろうか。今夜も夜空を見上げて星に願う。子どもたちがそれぞれの

家族を持ち、星空の思い出も伝えてゆく、そんな未来が続きますように...

おり姫



※市内在住者に、シラムを書いてもらうコーナーです